

はじめに

グループの中には、リーダーもいればリーダーではない人もいます。リーダーではない人の中にも、まるでリーダーのように周りと協力したり、積極的に意見を出したりする人がいます。では、リーダーとリーダーではない人の違いは为什么呢？

例えば班長の場合、そうじ当番をさぼっている人がいたら「私はろう下側の机からふくから、〇〇さんは窓側の机からふいてくれるかな」と注意したり、時計を見ながら「あと3分しかないから、まだ終わっていない人を手伝って！」と指示を出したりします。

つまり、リーダーには役割があるということです。それは、そうじ当番の場合、決められた時間内に教室をきれいにそうじする責任(やらなければならないこと)があるということです。その責任をやりとげるため、リーダーにはさぼっている人に注意したり、時間内に終わるための指示を出したりする権限(やってもいいこと・やることが許されていること)が与えられているわけです。

しかし、これからの時代は、役割や権限が与えられていなくても、自分なりに考えて自然と行動するリーダーシップのスキルを身につけることが大切です。誰もがリーダーシップを身につけることで、予測困難な時代を生き抜く力となり、あなたやあなたの周りの大切な人を助けてくれることでしょう。もちろん、リーダーになるときも、自信を持ってチャレンジできますよ。

立正大学教授・監修
鹿嶋 真弓

もくじ

はじめに……	02
リーダーシップってなんだろう？……	04
エピソード★ リーダーは優れた人がやるべき？……	06
リーダーは優しい人 本当にそうかな？……	08
エピソード★ リーダーひとりの力でうまくいく？……	10
リーダーにまかせておけば大丈夫？……	12
エピソード★ みんなが同じゴールを目指しているかな？……	14
みんなで目指せる目標を立てて共有しよう……	16
エピソード★ 目標を立てたあとはどんなことをすればいい？……	18
目標を達成するためにやるべきことを考えよう……	20
エピソード★ 自分から率先してお手本になろう……	22
自分から行動してみんなのお手本になろう……	24
エピソード★ 自分の役割が終わったらそれでいい？……	26
積極的に周りの人を助けよう……	28
さあ、リーダーシップを発揮してみよう！……	30

みんなが同じ
ゴールを**目指して**
いるかな？





みんなで目指せる 目標を立てて 共有しよう

例 えばクラブ活動なら、必ずしも全員が「うまくなること」や「勝つこと」だけ
を目標としているわけではないでしょう。「みんなで楽しむこと」を目指し
ている人もいます。みんなで目標に向かって行動するためには、みんなが納
得できる目標を決めることが大切です。

そのために、まずはみんなで意見を出し合ひましょう。このとき、誰かの意見を
否定したり、批判したりしてはいけません。はじめは、みんなが考えていることを
言葉にすることが大切です。

目 標を決めるときは、なるべく具体的にしましょう。例えば「部活をがんば
る」という目標だと、「毎日練習する」ことなのか「練習を厳しくする」ことな
のか、人によってとらえ方が変わってしまいます。「毎朝10分、自分のパートを練
習する」のように、時間や回数などを数字で表しましょう。

一度決めた目標は変えても構いません。目標を達成できたら次の目標を設定し、
逆に高すぎる目標を設定してしまったら、今の自分たちに合った目標をもう一度考
えてみましょう。

目標を立ててみよう

以下の流れを参考にして、目標を立てましょう。

① みんなで意見を出し合う

まずは自分が思っていることを発表しましょう。このとき聞く人はうなずきなが
ら、相手の意見を否定したり、批判したりしないようにします。

② 意見の共通点や違いを整理してみよう

それぞれの意見で同じ内容や似ているポイントがあれば、まとめてみましょう。
意見が分かれたときは違いも書き出してみ、なぜそう考えたのかをさらに話し
合ってみましょう。

例えば、前のページのマンガでは、リーダーが高
すぎる目標を掲げて、みんなが困ってしまいました
ね。でも話し合ってみれば、「昨年より良い成績を
とりたい」という気持ちはみんなに共通していたか
もしれません。違う意見でも、話し合いを通じて共
通点を見つけることが大切です。



③ みんなが納得できる目標を決める

①と②でみんなの意見の共通点がわかり
ましたね。それを参考にして目標を決めま
しょう。

みんなで決めたことは
みんなで守ろうね!